

平成27年度こうち山の日推進事業実施一覧表

No	事業区分	市町村名	実施団体名	事業概要	参加人数	実績		備考
						事業費	補助金額	
1	ウー⑧	大豊町	立川体験交流の会	昔の暮らしの中で、竹がどのように使われていたかを、紙芝居でお話する。 里山から伐りだした竹で、巣箱やお箸を作る。 里山の近くの沢に棲む昆虫などの観察をする。	18名	280,987円	250,000円	
2	ウー⑧	大豊町	嶺北ジビエ実行委員会	食害問題、鹿肉の有効活用に関する勉強会 これまでのジビエ料理普及に関する取組の報告 間伐材を利用した木工教室 鹿の食害関連の書籍、資料閲覧コーナー、パネル展示 ジビエ料理の来店(ジビエ料理を扱う飲食店による美食の場を設ける) 利き肉コンテスト(ジビエ肉の美味しさを実感してもらう) 山村移住入門講話	846名	2,852,224円	250,000円	
3	ウー⑦	香美市	地域交流施設 ほっと平山運営委員会	参加者には、森林に対する理解と関心を深め、地域の森林を守る大切さを知ってもらうとともに、木材等を活用した災害時の対応術を学んでもらう。 また、森林保全・防災活動に係る人材育成の一助となることも目的とする。	7名	349,320円	231,000円	
4	ウー⑧	香美市	情報交流館ネットワーク	県下で活動する森林ボランティア団体や事業所や作家などが集い、森林県である高知県の可能性を発信すること。また、次代を担う子どもたちや県民の皆様に木と人の関わり、森林の現状や自然環境などに関心を持って頂く普及啓発を目的とする。	1,438名	410,566円	250,000円	
5	イ⑤	高知市	協同組合高知県木材工業 団地連盟青年会	地域の小学生を対象とし、木の良さ・暖かみに触れてもらう。 また、家族で作品を造作する事で、家族の絆を深める。 木材を通じて、木の大切さや日本における木材文化を学ぶ機会を提供する。	240名	216,508円	94,000円	
6	ウー⑦	高知市	森の子ども祭実行委員会	家族や、子ども達が楽しみ・体験して、学ぶ場とする。 県下で子どもに関わる団体や個人の交流・発表の場とする。 森などに関わる行政機関や企業・団体・個人との連携を図り、間伐を推進して”森を元気に”し、中山間地域の活性化を図り、”高知をもっと元気にする”取り組みの一環と位置づける。	2,000名	304,547円	250,000円	
7	ウー⑦	香美市	一般社団法人高知県山林協会	森林公園の自然を身近に感じることや自然に興味を持つことで、森林や山を大切に守り育て、次世代へと引き継いでいくことがいかに大切か関心をもってもらおう。	30名	209,368円	172,000円	
8	ウー⑦⑧	大豊町・ 本山町	障害者の生活と権利を守る 高知県連絡協議会	大豊町に誘致された高知おおとよ製材株式会社を見学し、高知県が推進するCLT工法などについて学ぶ。	7名	193,602円	172,000円	
9	ウー⑧	香美市・ 安芸市・ 高知市	NPO法人 四国自然史科学 研究センター	ツキノワグマの生息分布域の外縁を把握するとともに、参加者にツキノワグマの調査方法を伝授する。 調査の結果をまとめて、講演会形式で県民に四国のツキノワグマの現状紹介と調査及び保護活動への賛同及び協力を募る。	38名	191,265円	191,000円	
10	イ⑤	香美市	ネイチャークラフト研究会	高知県の森林紹介、県産間伐材を活用した木工教室、竹林の現状と竹の活用、門松の歴史と文化についての講話、門松の作成等	71名	234,563円	196,000円	
11	ウー⑦	高知市	こうち森林救援隊	整備の遅れた人工林の適正な間伐 間伐後の林内への落葉広葉樹樹の植樹 間伐材を利用した木工教室の開催 間伐材の利活用の換気 救援隊の10周年を祝う祝が事業等	100名	282,168円	250,000円	
12	イ⑤	高知市・ 安芸市・ 土佐清 水市・四 万十市	高知の木で太鼓をつくる会	高知県産の木材で本格的な楽器が作れて、ギターや歌などと合わせて楽しめることを知ってもらい、木を身近に感じて頂く。また、家族や友人への広がりも期待できる。	85名	347,052円	219,000円	

No	事業区分	市町村名	実施団体名	事業概要	参加人数	実績		備考
						事業費	補助金額	
13	ウ-⑦	いの町	バーチャル本川村	天然のまいたけが採れる山に囲まれた越裏門寺川地区に入ることによって現在の山やそこで暮らす人に触れ、一緒にまいたけ料理を作ったりレクリエーションをすることで、森林保全の大切さと人がいることで自然が守られていることを知る。森林が豊かだからこそできるまいたけと、どうその環境を維持し続けられるかの話を聞く参加者と住民と一緒に、原木で作られたまいたけ料理を作り、味わう。一緒にレクリエーションし、特に人口が減る若者たち同士が交流する場をつくる。	105名	391,836円	250,000円	
14	ウ-⑤	黒潮町	黒潮町佐賀北部活性化推進協議会	60年前に途絶えた日本一の和紙の原料「若山楮」の伝統を昔のままの作業で、数多くの方にイベントとして体験してもらいます。和紙がユネスコ無形文化遺産登録されたことにより注目され始め関心度も高く、身をもって体感してほしい。	170名	254,034円	250,000円	
15	ウ-⑦	津野町	郷地区活性化委員会	原生林の広がる不入計溪谷を森の案内人として四万十森林管理署 森林ふれあい担当の森下嘉晴氏・地元ガイドとともにウォーキングする。昼食は地域食材をビュッフェ形式で提供する。また、地元間伐材を使ったクラフト体験コーナーを設け、体験を通して森の豊かさを体験していただく。	41名	390,041円	250,000円	
16	ア-④	佐川町	さかわ戦隊 キコリンジャー	佐川町内の次世代を担うこどもたちに加工体験や森林学習を通じて、森の大切さを伝え、山に興味を持ってもらうためのキッカケ作り。高知県内で伐採した竹や間伐材を使って加工製品作り体験やキコリンジャーの活動を題材にした紙芝居などによる森林学習。	134名	250,023円	250,000円	
17	ア-④	四万十町	朝霧森林倶楽部	高床式木製デッキの作製、アジサイの植栽・拡充、間伐体験、ツリークライミング、市の又原生林探索、紅葉樹植栽、シイタケ栽培	124名	177,018円	175,000円	
18	イ-⑤	四万十町	幡多山もりフェス実行委員会	「世代をつなぐ山仕事」テーマに木と人がふれあう事により、木の良さを感じてもらい、また山仕事の事や、森林環境税を使った補助制度などのPRを幡多流域の森林組合がPRし、林業を身近に感じてもらい、幡多地域の木材産業の活性化のひとつのきっかけにしたい。	5,500名	294,300円	250,000円	
19	ア-③	大月町	大月町備長炭生産組合	製炭体験、ウバメガシの植栽、ウォーキング、どんぐり拾い、苗木づくり	34名	332,847円	231,000円	
20	⑨山の一日先生派遣	香南市	体験活動高知	高知の自然に気付き、大切にすることを育む体験型の行事を行う。中心は84%の森林率の森。それを大事にするための森林環境税などを重視し具体的な自然物を用いた工作や、森林環境学習をわかりやすく行う。	572名	380,411円	340,000円	21件
21		香南市	物部川21世紀の森と水の会	大切な環境の源である森について、その重要な役割や問題点を知り、自然に親しみ観察する力を身につけるとともに「自分たちができることは南だろうか」ということに気づく環境教育を実施したいと考えています。	44名	181,469円	181,000円	4件
22		高知市	一般社団法人高知県山林協会	「こうち山の日」の制定趣旨に基づき、幼稚園・保育園・小・中学校・養護学校・放課後児童クラブ、さらに地域の子ども会等の要望に応じて、「山の一日先生」を派遣し、授業を実施します。また、学校での総合的な学習と連携した活動とするための森林環境学習や木工クラフトなどの自然体験プログラムを提供し、甬喜ヶ峰森林公園担当インストラクターを中心として本会の職員やボランティア団体等に協力を得ながら、専門的な内容となるよう適切に実施します。	3,004名	526,912円	506,000円	50件
23		香美市	情報交流館ネットワーク	森林学習と間伐体験や木工工作などの体験プログラムを対象や時間に合わせて行う。また、講師として様々な分野で活躍している情報交流館ネットワークの会員、または情報交流館が毎年実施している森林ボランティアリーダー養成講座の卒業生等を指導者として派遣し、森林ボランティアの活躍の場の創出と子どもたちや県民の皆様に対する普及啓発を行う。	2,369名	742,282円	742,000円	51件
24		津野町	津野町森の拠点づくり運営委員会	森林環境学習、椎茸栽培教室、木工・竹細工教室、森林林業現地体験教室等	411名	657,019円	617,000円	

8件